

佛教學七三十一

第 38 号

-
- 大乘菩薩の證入次第について……………佐々木 教 悟… 1
 ——撰大乘論総標綱要分管見——
- ネパール諸写本対比による大乘莊嚴經論の
 原典考……………舟 橋 尚 哉…18
 ——第一章, 第二章, 第三章を中心として——
- 「如来種」について……………古 田 和 弘…34
- 最澄に於ける円戒受容の問題……………山 崎 欣 弥…47
- 榛 苓 抄 I
- L. シュミットハウゼン「初期仏教における
 〽智〽と〽覚〽についての叙述あるいは理
 論の諸相について」……………桜 部 建…61
- 書 評・紹 介
- Thomas CLEARY: *Entry Into the Inconceivable*
An Introduction to Hua-yen Buddhism ……赤 尾 栄 慶…70
- 海外学界ニュース
- Étienne LAMOTTE 教授の御逝去とフランス
 仏教学の最近の趨勢……………白 土 わ か…78
- 学会彙報……………84
- ★★★
- 俱舍論註釈書 *Tattvārtha* の試訳……………宮 下 晴 輝 110
 ——第七章第一偈より第六偈まで—— (1)
-

1983年10月

大谷大學佛教學會

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 36 号

- 心染有情染 心淨有情淨……………櫻 部 建
 智儼の阿梨耶識觀……………織 田 顕 祐
 「心 (citta)」の語義解釈……………兵 藤 一 夫
 —特にヴァスバンドゥの立場を中心にして—
 『分別縁起初勝法門經 (ĀVVS)』……………松 田 和 信
 —経量部世親の縁起説—

《書評・紹介》

- 佐々木教悟編：戒律思想の研究……………平 川 彰
 Paul MAGNIN: “La vie et l’œuvre de
 Huisi 慧思 (515-577)”……………山 野 俊 郎

★ ★ ★

- 研究生生活の歩み……………横 超 慧 日
 —学生時代をしのびて—

¥ 800 円 50

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 37 号

- 「一切法因縁生の編起」をめぐって……………舟 橋 一 哉
 認識過程 (avagraha, iha, avāya, dhāraṇā)
 について……………長 崎 法 潤
 弥勒佛の出世について……………木 村 宣 彰
 —特にその時節を中心に—

《書評・紹介》

- 横超佛教学の出世本懐……………柳 田 聖 山
 —『涅槃経と浄土教』—
 吉元信行著：アビダルマ思想……………広 瀬 智 一
 《海外学界ニュース》

- 海外だより カルカッタとサンスリット・
 コレヅのこと……………山 下 幸 一

★ ★ ★

- 研究生生活の歩み……………横 超 慧 日
 —中国佛教学研究に着手したころ—

★ ★ ★

- 『二十論』と『三十論』にみられる
 経量部的前提……………L. SCHMITHAUSEN
 (加治洋一訳)

¥ 800 円 50

大谷大学佛教学会会則

第一条(名称) 本会は大谷大学佛教学会と称し、事務所を大

谷大学第一研究室内に置く。

第二条(目的) 本会は佛教学の研究と発表を以てその目的とする。

第三条(事業) 本会は左記の事業を行う。

一、総会 二、例会 三、公開講演会 四、機関誌「佛教学セミナー」の発行 五、その他出版物の刊行 六、研究旅行 七、その他必要なる事業

第四条(会員) 本会は左記の会員を以て組織する。

一、普通会員 大谷大学文学部佛教学科に所属する専任教員、特別研修員、及び佛教学科二回生以上の学生、大学院佛教学専攻の院生。

二、賛助会員 文学部佛教学科卒業生・大学院佛教学専攻修了者の中で希望する者、並に本会の趣旨に賛同する者。

第五条(役員) 本会に左記の役員を置く。

一、会長 佛教学科主任を以てこれに任ずる。
会長は本会を代表する。

二、委員長 会長によって委嘱された者、並に大学院及び文学部学生中より互選された者を以てこれに任ずる。委員の任期は一年とす

三、評議員

る。委員会は会の事業を企画し、評議員会の承認を得て事業を遂行する。

普通会員の中で、本学専任教員及び特別研修員を以てこれに任ずる。評議員会は下記の事項について審議する。(1)機関誌の編集 (2)事業計画 (3)会の運営に関する事項 (4)会則の変更 (5)会費の変更 (6)その他必要なる事項。

第六条(経費) 本会の経費は会費・補助金及びその他の収入による。

第七条(会費) 各会員の会費については別に定める。

第八条(年度) 本会の年度は毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終了する。

第九条(規約の変更) 本会則の変更は評議員会の決議を経て、総会出席者の二分の一以上の同意を必要とする。

本会則は昭和五十五年四月一日より施行する。

(昭和五十九年一月十九日一部改訂)

ても注意された興味深い経であるが、そこに見える「無相心三昧 aninito cetasamāhi」は奇妙な用語である。それが「想受滅と全同でないにしても密接に関連する境地」をあらわすと

は、そこにおける文脈の上からそう言えるとしても、この語自体の用例からは不自然な理解に思われる。これについては、近頃、別に一文を草した（近刊の壬生博士記念論集に寄稿）。

執筆者紹介

佐々木 教悟

大谷大学名誉教授・文博

※リポジトリ非公開

桜部 建

大谷大学教授・文博

※リポジトリ非公開

舟橋 尚哉

大谷大学助教授

※リポジトリ非公開

赤尾 栄慶

大谷大学特別研修員

※リポジトリ非公開

古田 和弘

大谷大学助教授

※リポジトリ非公開

白土 わか

大谷大教授

※リポジトリ非公開

山崎 欣弥

大谷大学大学院博士後期課程

※リポジトリ非公開

宮下 晴輝

大谷大学助手

※リポジトリ非公開

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第38号

昭和58年10月20日 印刷
昭和58年10月30日 発行

定価 ￥800

編 集
発 行

大 谷 大 学 佛 教 学 会
発 行 者 櫻 部 建

京都市北区小山上総町22
振替京都4-25303番

印 刷

中 村 印 刷 株 式 会 社

発 売 所

文 栄 堂 書 店

京都市中京区寺町通三条上ル
振替京都8-2948番
電 話 (231) 4 7 1 2 番

BUDDHIST SEMINAR

CONTENTS

On the Stages to Enlightenment of the Mahāyāna Bodhisattva	SASAKI Kyōgo	1
—A Personal View of the Section on Comprehensive Outline of the <i>Mahāyānasamgraha</i> —		
Textual Notes on the <i>Mahāyānasūtrālaṅkāra</i> (Chapters 1-3) based on the Comparison of Nepalese Manuscripts	FUNAHASHI Naoya	18
On the “Lineage of the Tathāgata” (<i>ju-lai-chung</i>) of the <i>Vimalakīrti-nirdeśa-sūtra</i>	FURUTA Kazuhiro	34
The Problem of Saicho’s Adoption of the Complete Precepts	YAMAZAKI Kinya	47
Shinreisho I		
L. SCHMITHAUSEN, “On Some Aspects of Descriptions or Theories of ‘Liberating Insight’ and ‘Enlightenment’ in Early Buddhism”	SAKURABE Hajime	61
Book Reviews		
Thomas CLEARY, <i>Entry into the Inconceivable—An Introduction to Hua-yen Buddhism</i>	AKAO Eikei	70
Overseas News		
Obituary for Prof. Étienne LAMOTTE, and Some Notes on Recent Trends in French Buddhist Studies	SHIRATO Waka	78
Reports		84
★ ★ ★		
Tentative Translation of the <i>Tattvārtha</i> , a Com- mentary on the <i>Abhidharmakośabhāṣya</i>	MIYASHITA Seiki	110
—Chapter 7, verses 1-6—		(1)

PUBLISHED BY
THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES
OTANI UNIVERSITY
KYOTO, JAPAN